

路外駐車場設置(変更)届出書

平成 年 月 日

羽島市長 様

駐車場管理者の氏名又は名称及び住所

市 町

株式会社 代表者

電話() -

印

駐車場法第12条の規定により、次のように届け出ます。

1	駐車場の名称	駐車場						
2	駐車場の位置	市 町 丁目 番地						
規 模	イ 駐車場の区域の面積	2000 平方メートル						
	ロ 駐車場の用に供する部分の面積 (A+B+C+D)	2000 平方メートル						
	3 a 建築物である部分	駐車の用に供する部分の面積(A)	一般公共の用に供する部分	四輪車(注)専用	1500 平方メートル (駐車台数100台)			
				特定自動二輪車専用	0 平方メートル (駐車台数 台)			
	3 a 建築物である部分	駐車の用に供する部分の面積(A)	一般公共の用に供する部分	四輪車及び特定自動二輪車併用	0 平方メートル 四輪車 駐車台数0台 特定自動二輪車 駐車台数0台			
				小計	1500 平方メートル			
				3 a 建築物でない部分	駐車の用に供する部分の面積(C)	それ以外の部分	四輪車専用	150 平方メートル (駐車台数10台)
							特定自動二輪車専用	0 平方メートル (駐車台数0台)
							四輪車及び特定自動二輪車併用	0 平方メートル 四輪車 駐車台数0台 特定自動二輪車 駐車台数0台
							小計	150 平方メートル
3 b 建築物でない部分	車路等の面積(B)	150 平方メートル						
		3 b 建築物でない部分	駐車の用に供する部分の面積(C)	一般公共の用に供する部分	四輪車専用	0 平方メートル (駐車台数0台)		
特定自動二輪車専用	50 平方メートル (駐車台数10台)							
3 b 建築物でない部分	駐車の用に供する部分の面積(C)	一般公共の用に供する部分	四輪車及び特定自動二輪車併用	0 平方メートル 四輪車 駐車台数0台 特定自動二輪車 駐車台数0台				
			小計	50 平方メートル				
			3 b 建築物でない部分	駐車の用に供する部分の面積(C)	それ以外の部分	四輪車専用	0 平方メートル (駐車台数 台)	
						特定自動二輪車専用	0 平方メートル (駐車台数0台)	
						四輪車及び特定自動二輪車併用	50 平方メートル 四輪車 駐車台数4台 特定自動二輪車 駐車台数4台	
						小計	50 平方メートル	
3 b 建築物でない部分	車路等の面積(D)	100 平方メートル						

3	規 模	駐車場の用に供する部分の面積の合計 (A+C)		一般公共の用に 供する部分	四輪車専用	1500 平方メートル (駐車台数100台)	
					特定自動二輪 車専用	50 平方メートル (駐車台数10台)	
						0 平方メートル	
					四輪車及び特 定自動二輪車 併用	四輪車 駐車台数0台	
						特定自動二輪車 駐車台数0台	
					小計	1550 平方メートル	
					それ以外の部分	四輪車専用	150 平方メートル (駐車台数10台)
						特定自動二輪 車専用	0 平方メートル (駐車台数0台)
							50 平方メートル
						四輪車及び特 定自動二輪車 併用	四輪車 駐車台数4台
特定自動二輪車 駐車台数4台							
小計	200 平方メートル						
4 構 造	イ 建築物である部分	鉄筋・鉄骨・コンクリート造 地上5階・地下3階建てのうち地上3階から地下1階					
	ロ 建築物でない部分	アスファルト舗装					
5 設 備	イ 特殊の装置の有無	a 特殊の装置の有無	有 (垂直循環方式、方向展開装置 (ターンテーブル))				
		b 特殊の装置に係る 駐車場法施行令第 15条の規定による 認定の概要	認 定 の 番 号	特殊装置認定第 号 第 号			
	ロ それ以外の設備	特殊の装置の名称等	(製造者 : (株))				
		換気装置、警報装置、消火装置、放送設備、自動料金精算機					
6	附帯業務のための施設	無					
7	従 業 員 概 数	10人					
8	供用開始 (予定) 日	平成 年 月 日					
(注)							
道路交通法 (昭和35年法律第105号) 第2条第1項第9号の自動車のうち、特定自動二輪車以外のもの。							

備 考

- 一 路外駐車場変更届出書にあっては、変更しようとする事項を朱記すること。
- 二 3のロ欄の「駐車場の用に供する部分の面積」欄においては、駐車場の用に供する部分、車路、料金徴収施設、操車場所、乗降場その他の駐車場のため必要な施設の総面積について記載すること。
- 三 3のロのa欄及びb欄の「駐車場の用に供する部分の面積」欄の「それ以外の部分」欄においては、月ぎめ契約等により特定の顧客の駐車場の用に供する部分等一般
- 四 3のロのa欄及びb欄の「車路等の面積」欄においては、駐車場の用に供する部分のうち、駐車場の用に供する部分を除いた部分の面積を記載すること。
- 五 4のイ欄においては、建築物の階数、建築面積、構造上の種別 (木造、耐火構造等の別) 及び避難階段の数を記載すること。なお、大建築物の一部にある路外駐車場にあっては、その旨を記載すること。
- 六 4のロ欄においては、車路及び駐車場の用に供する部分のみについて記載すること。
- 七 5のイのa欄においては、特殊の装置を用いるか否かに応じて、「有」又は「無」のいずれかを記載すること。
- 八 5のイのb欄の「認定の番号」欄においては、用いる特殊の装置に係る駐車場法施行令第15条の規定による国土交通大臣の認定の番号を記載すること。
- 九 5のイのb欄の「特殊の装置の名称等」欄においては、用いる特殊の装置の名称 (商品名)、製造者名を記載すること。
- 十 5のロ欄においては、特殊の装置以外の換気装置、証明装置、警報装置その他の設備の概要を記載すること。
- 十一 6欄においては、路外駐車場の教務に附帯して行う業務のための施設の概要を記載すること。